

秋満喫キャンペーン

釜石情報交流センターの特別企画「コロナを吹っ飛ばせ！おうち&近場で楽しもう 秋満喫キャンペーン」にたくさんのご応募を頂きありがとうございました。
応募総数・計140口(うち有効応募数135口)のうち、以下の皆様をご当選となりました。

第1弾

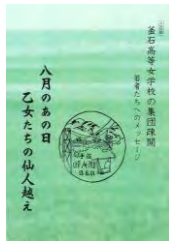
「読書の秋」を応援！ 本屋さんオススメの本プレゼント 各1冊 計6名様に!!

結果発表

桑畑書店さんオススメ



A 「岩手のトリセツ」 (昭文社)
岩手についての初耳な事満載！
例えば・釜石市は盛岡市に次いで住みよさランキング第2位など、地図・写真・グラフでわかりやすくまとまった一冊。



B 「八月のあの日 乙女たちの仙人越え」
編集/発行・箱石邦夫 (個人出版)
昭和20年夏、釜石は2度の艦砲射撃を受けた。集団疎開のため仙人峠を歩いて越えた釜石高等女学校生たちの、過酷な峠越えと遠野での生活の貴重な体験記。

さわや書店イオンタウン 釜石店さんオススメ



C 「おいも!」
文・石津ちひろ
絵・村上康成 (小峰書房)
秋の楽しみおいもほり、おいも〜、おいも〜さつまいも!ほくほく焼き芋、ほくほく笑顔!!歌いながら読める、読み聞かせにピッタリな絵本。



D 「クマにあったらどうするか」
著者・姉崎等 (筑摩書房)
クマと遭遇した時、死んだふり?一目散に逃げる?いやいや、クマは本来人間を恐れている動物らしい。クマが人に読んでほしい、クマの心がわかる本!

釜石情報交流センター 担当のオススメ



E 「岬のマヨイガ」
著者・柏葉葉子 (講談社)
劇場版アニメ映画が大ヒット中の作品の原作。岩手日報ジュニアウィークリーの連載小説を加筆編集した、家族みんなで読める、幅広い世代にオススメの一冊です。



F 「病院というヘンテコな場所が教えてくれたコト」
著者・仲本りさ (いろは出版)
現役看護師でイラストレーターの著者によるイラストエッセイ。医療従事者の皆様への感謝を込めて選びました。

当選者のみなさま

<応募総数・55口(有効応募数・54口)>

- A** 「岩手のトリセツ」
根本 祥一様 (大町)
- B** 「八月のあの日 乙女たちの仙人越え」
菊池 輝明様 (平田)
- C** 「おいも!」
井上 陽葵 ちゃん (浜町)
- D** 「クマにあったらどうするか」
佐野 茂樹様 (甲子町)
- E** 「岬のマヨイガ」
白石 愛莉様 (甲子町)
- F** 「病院というヘンテコな場所が教えてくれたコト」
澤田 恭子様 (小佐野町)

第2弾

「食欲の秋」を応援！ 秋の味覚を味わえるお店のお食事券プレゼント

3,000円分のお食事券を各店2名ずつ合計6名様に!!

結果発表

A 和の膳 みや川

- ◇ジャンル：和食
- ◇エリア：鈴子町
(サン・フィッシュ釜石2F)
- ◇テイクアウト：OK



B 創作農家こすもす

- ◇ジャンル：和食
- ◇エリア：甲子町（洞泉）
- ◇テイクアウト：OK



C Cafe & Restaurant HAMAYUI

- ◇ジャンル：洋食
- ◇エリア：魚河岸
(魚河岸テラス2F)
- ◇テイクアウト：OK



当選者のみなさま

応募総数・85口
(有効応募数・81口)

A 和の膳 みや川

駒林 厚子様 (大只越町)

佐々木 真由美様 (唐丹町)

B 創作農家こすもす

佐藤 啓太様 (鶯住居町)

浦島 禮様 (定内町)

C Cafe & Restaurant HAMAYUI

伊藤 祐理様 (中妻町)

原子内 仁様 (千鳥町)

ご当選のみなさまへ

ご当選おめでとうございます！

賞品受取

賞品は、原則として釜石情報交流センターでのお引渡しとなります。
開館時間内<9:00~21:00/第3木曜休館>に受付にお声がけください。
(身分証にてお名前等を確認させていただく場合がありますのでご了承ください)

注意事項

- ※代理の方がお受取りになる場合は、同居されている方に限ります。
(身分証にて住所を確認させていただきます)
- ※お引渡し期間は、11月28日(日)までとなります。期間内にお受取りいただけない場合は
当選の権利は無効となりますのでご注意ください。

お問合せ

- ◇キャンペーン主催：釜石まちづくり株式会社(釜石情報交流センター指定管理者)
- ◇お問合せ：釜石情報交流センター ☎0193-27-8751